

2 学年進路通信 Vol.10

関東第一高等学校
 学校長 乙幡和弘
 監修 進路指導部
 2月28日(金)発行

第5回定期考査を終え、まもなく3年生になります。指定校推薦に関わる最初の河合塾模試まで残り約2カ月、総合型選抜の出願まで約6カ月です。**春休みは約1カ月ある**ので、この期間を有効活用して、自身の進路選択に向けた準備をしていきましょう。

Vol.10 では春休み中のできる総合型・公募制推薦入試(以下推薦入試と表記)における準備について記載しています。進路通信 Vol.4 (総合型選抜)、Vol.5 (公募制推薦)も参考にしながら、春休み中のできる限りの準備を進めていきましょう。

○2025 年度総合型・公募制推薦入試における主な合格実績 ※2025 年2月20日現在判明分

亜細亜大学1名	桜美林大学6名	大妻女子大学1名	神田外語大学3名
北里大学2名	共立女子大学2名	杏林大学2名	慶應義塾大学1名(かるた部)
國學院大學2名	国際医療福祉大学1名	国士舘大学9名	駒澤大学5名
実践女子大学3名	順天堂大学6名	昭和女子大学2名	女子栄養大学2名
専修大学1名	大正大学3名	大東文化大学2名	拓殖大学8名
玉川大学1名	千葉工業大学4名	千葉商科大学7名	中央大学1名(野球部)
帝京大学28名	東海大学3名	東京医療保健大学2名	東京経済大学1名
東京工芸大学3名	東京農業大学1名	東邦大学2名	東洋大学19名
獨協大学2名	二松学舎大学7名	日本女子大学1名	日本体育大学12名
日本大学12名	文教大学2名	防衛大学校1名	武蔵大学1名
武蔵野大学7名	武蔵野美術大学1名	明治学院大学1名	明星大学4名
立正大学6名	SBC 東京医療大学4名		

各高校・予備校において、このような合格実績が出されていますが、合格の背後には不合格となった受験生が数多くいます。以下は 2024 年度推薦入試受験者による不合格実績です。輝かしい実績ばかりではなく、現実をしっかりと見つめた上で準備をする心構えを作ってほしいと思います。

○2025 年度総合型・公募制入試における主な**不合格**実績 ※2025 年2月20日現在判明分

亜細亜大学1名	桜美林大学3名	大妻女子大学2名	学習院大学1名
神奈川大学1名	神田外語大学2名	北里大学1名	共立女子大学2名
杏林大学2名	工学院大学1名	國學院大學2名	国士舘大学10名
駒澤大学7名	産業能率大学4名	順天堂大学12名	昭和女子大学1名
成城大学2名	専修大学2名	大正大学1名	大東文化大学2名
千葉工業大学7名	千葉商科大学5名	中央大学1名	帝京大学19名
東海大学3名	東京医療保健大学2名	東京経済大学1名	東京工芸大学4名
東京電機大学3名	東京農業大学5名	東京理科大学2名	東邦大学3名
東洋大学30名	獨協大学4名	日本女子大学2名	日本体育大学5名
日本大学12名	文教大学2名	星葉科大学1名	武蔵野大学6名
明治学院大学2名	明治大学2名	明星大学3名	立教大学2名
立正大学5名	立命館大学1名	早稲田大学3名	SBC 東京医療大学3名

○大学群別合格率(合格者数/不合格者数)	
早慶上理(早稲田・慶應・上智・東京理科)	…16.7%(1/5)
GMARCH(学習院・明治・青山学院・立教・中央・法政)	…14.3%(1/6)
四工大(芝浦工業・工学院・東京電機・東京都市)	…0%(0/4)
成成明獨國武(成城・成蹊・明治学院・獨協・國學院・武蔵)	…37.5%(6/10)
日東駒専(日本・東洋・駒澤・専修)	…42%(37/51)
有名理系大学(北里・順天堂・東京農業・東邦)	…34.4%(11/21)
有名女子大学(大妻・共立・実践・昭和・女子栄養・日本女子)	…61.1%(11/7)
文東立松(文教・東京経済・立正・二松学舎)	…66.7%(16/8)
大東亜帝国(大東文化・東海・亜細亜・帝京・国士舘)	…55.1%(43/35)

これらの数字を見て、改めて**大学入試の厳しさ**を胸に、準備を進めていきましょう。例年、推薦入試＝「ラクに早めに合格できる」という甘い考えを持っている受験生がいます。その**認識は不合格実績を見て改めてください**。Vol.4で紹介した「実際の受験例」ではうまくいった例のみを紹介していましたが、入試の実態はこのようなものです。さらに、**推薦入試で合格を一つも得られず一般入試に臨まざるを得なかった受験生は43名もいました**。

推薦入試は一般入試で出題されるような筆記試験とは異なり、何をすれば必ず合格できる、という保証はありません。調査書記載項目を充実させて書類審査に通る準備、小論文・面接・口頭試問で何を聞かれてもいように準備をする、ということの日々積み重ねていくことが何よりも重要です。

○推薦入試に向けた具体的な準備

①高校2年次現在の評定を把握する

3月18日(火)修了式には、高校2年次現在の評定がわかります。各大学の入試要項や指定校推薦の評定基準を確認し、自身の評定と比べましょう。評定が出願基準に達していない、もしくはかろうじて達しているようであれば定期考査で得点を取ることが何よりの準備になります。もちろん、2026 年度入試の要項が発表されて、評定基準が変わる可能性もありますが、まずは現段階で自身の評定と出願基準の評定を比べて現状を把握しましょう。

②志望校のオープンキャンパス・体験授業・公開講座への参加

大学入試が一段落すると、春のオープンキャンパスが始まります。推薦入試を検討している生徒は必ず大学へ足を運びましょう。大学へ足を運ぶことで志望理由書の作成、面接対策に役立てられます。中にはオープンキャンパスや体験授業の参加が出願条件となっている大学もありますので、入試要項やHPで受験情報を確認しておきましょう。

・大学に足を運ぶことで対策となる、面接における質問例
 オープンキャンパスの印象は？、他大学と比べたオープンキャンパスの印象は？、学園祭には来ましたか？、本学のアドミッションポリシーについて話してください、アドミッションポリシーを読んで感じたこと、本学の〇〇学部でなければならない理由は？、本学における楽しい授業は？、本学の印象は？、本学の第一印象は？、体験授業で印象に残ったことと学んだこと、通学時間と経路について教えてください、

「他大学ではなく本学を選んだ理由」という質問については、**志望校以外の自身が希望する学科がある大学**へ足を運ぶことで、**志望校との比較**ができ、志望校の良さを見つけやすくなります。

③関連する分野の本を読む、ニュースを見る、用語を調べる

推薦入試受験者は面接、小論文、プレゼンテーション、グループディスカッションなど、一般入試とは異なり、**決まりきった答えのない試験に臨まなければいけません。**その準備として、受験する学科に関連する情報を集め、知識を増やしましょう。以下のような質問に対して答える準備はできていますか?「わかりません」と答えてしまったら、その時点で合格から遠のいてしまうでしょう。何を問われてもいのように自身が進学を検討している学科に関連する知識を増やしていけば、質問に対して正確に答えられなくても、関連する知識を頭の中から引っ張ってきて話すこともできます。

・専門知識について問われた質問例

- 〇〇を学ぶために読んだ本は?〇〇関連の気になるニュースは?
- 最近観た映画は?その映画を観たくなるようにキャッチコピーもつけて説明してください(文芸学科)
- 将来やりたいことに当てはまるSDGsの番号は?(国際学科)
- あなたが読んだ本の作者の、他の作品は何を読んだか(国文学科)
- 地元の良い所を英語で話してください(英文学科)
- 中国の伝統文化で特に学びたいこと(中国語学科)
- M&A が敵対的買収になることについてどう考えるか(経営学科)
- 日本の大手企業の品質不備が続いている理由、また具体的な企業名も(経済学科)
- あなたが気になっている憲法の内容について(法律学科)
- L-システムの重要性は何か(生命科学科)
- 乳酸菌について知っていることを話してください(農学科)
- チーム医療における看護師の役割は?(看護学科)
- 生物から考えられたロボットは?(機械工学科)
- 脳波を測定するゴーグルをつけることに抵抗する人にはどうアプローチするか(情報通信工学科)

02 学校生活

高校三年生

- ・その分野の本を読む
- ・食べ物関連の知らない言葉は調べる
- ・ニュースを見る
- ・関一祭実行委員会
- ・書類作成2ヶ月 ver.6

/面接練習1ヶ月

先生に貸してもらった本です。

(3年生の第一志望合格者が作成したスライドより引用)

・何を読めばいいかわからない場合は、受験する学科の教授が書いた本を探してみよう

自身が受験する予定の学科に在籍している大学教授が著した書籍にあたることで、学科で学ぶ内容に触れつつ、専門知識を増やすことができます。内容が難しそうであれば、教授の著書からは離れて読みやすい、薄い初心者向けの本から読み始めるといいでしょう。



明治学院大学
フランス文学
科教授の著書

学習院大学経済
学科教授の共著



・ネットニュースは知識の宝庫

- ネットニュースのトップ画面だけでも学べることはたくさんあります。
- 「備蓄米って?放出するとどう影響があるの?」(農学、経済学、食物学)
- 「海洋堂ってどういう会社?」(経営学、芸術学、材料工学)
- 「どうして電気毛布が異常発熱するの?」(電気工学、化学)
- 「18億円追って?」(法律学、会計学)
- 「無記名Suica・PASMOに使うICチップがなぜ不足?」(情報工学、社会学)
- 「転売が蔓延る背景は?」(社会学、経済学、心理学)

このようにトップ画面に掲載されているニュースだけでも、様々な学問分野に通じます。毎日1つの記事を読むだけでも豊富な知識が蓄えられていくので、テレビ・ネット・新聞等、様々なメディアを活用して世の中への関心を持ちましょう。

④一般入試に備えた学習を合格するまで続ける

表面上「**推薦入試で合格を一つも得られず一般入試に臨まざるを得なかった受験生は43名もいました。**」と書きました。今、この文章を読んでいるあなたもその例外ではありません。単純計算すると、1クラスあたり2~3人は推薦入試でどこにも受からず、一般入試に臨まざるを得ない状況がある、ということです。

そのような状況を避けるために、専願校のみならず、併願校も2~3校の検討が必要です。受験校が増えるということは、さらに準備の時間を要します。それでも全て不合格の可能性もあるので、推薦入試の準備をしつつ、一般入試に備えて日々の学習も継続しなくてはなりません。

この学校における推薦入試の生徒は、なぜだかわかりませんが、**出願しただけで受かった気分になる生徒**がいます。「**推薦入試だから**」と**共通テストの申込をしない生徒**がいます。**不合格になってようやく焦り出す生徒**がいます。それでは遅いのです。そのような世の中を甘く見る受験生になってほしくないのです、不合格実績を作成しました。「合格」の2文字を見るまでは受験勉強を続け、自身の将来に向き合う、ということを忘れずに、この春休み中からしっかりと準備を進めていきましょう。